

こうべ山の小学校

～第4回植物観察会in森林植物園～

9月号

モリノヒミツキチ
2026年9月19日



森の秘密を解き明かす、秋の植物探検

9月19日、神戸市立森林植物園にて「森の植物観察会」を開催しました！今回は、豊かな自然と多様な木々や草花に実際に触れ、「人と森林の関わり」を学ぶプログラムです。人が手を入れることで森林が美しく維持される仕組みを知ることは、「森で遊んだら、森がきれいになった」という山の小学校のテーマに繋がる大切な学びです。

まずは森林展示館で、みっきーから人と森の関わりについてのお話を伺いました。森がどのように守られ、美しく保たれているのか、子どもたちも保護者の方々も真剣に耳を傾けていました。

その後は、いよいよ外へ飛び出して園内観察ツアーへ出発！専門ガイドの「つつちゃん」と「ボロツケ」さんの案内で、樹木や秋の草花の特徴を楽しく学びました。葉っぱの香りを楽しんだり、草笛の音色に耳を傾けたりと、五感を使って森の自然を満喫。アンケートでは「つつちゃん先生のお話がとても面白く、どんどん引き込まれた！」「大人が聞いても知らないことばかりで楽しかった」と大絶賛！最前列でガイドさんの話に夢中になる子どもたちの姿に、驚きと成長を感じたという嬉しいお声もいただきました。

＼ 今月のベストショット /



大きな葉っぱをキャンバスにして、つまようじを使ってお絵かきに夢中になる子どもたち。葉っぱに跡がついて絵や文字が浮かび上がる不思議な体験に、二人の真剣な眼差しがとっても可愛らしいですね！自然の素材がそのまま楽しい遊び道具に変わる、森ならではの素敵なワンシーンです。

こうべ山の小学校は、「森で遊んだら、森がきれいになった」をテーマに子どもたちが森に親しみ、森を大切にする心を育むために実施しています。次回の開催もどうぞ楽しみに！

